

**SAMURAI
INSULT!**

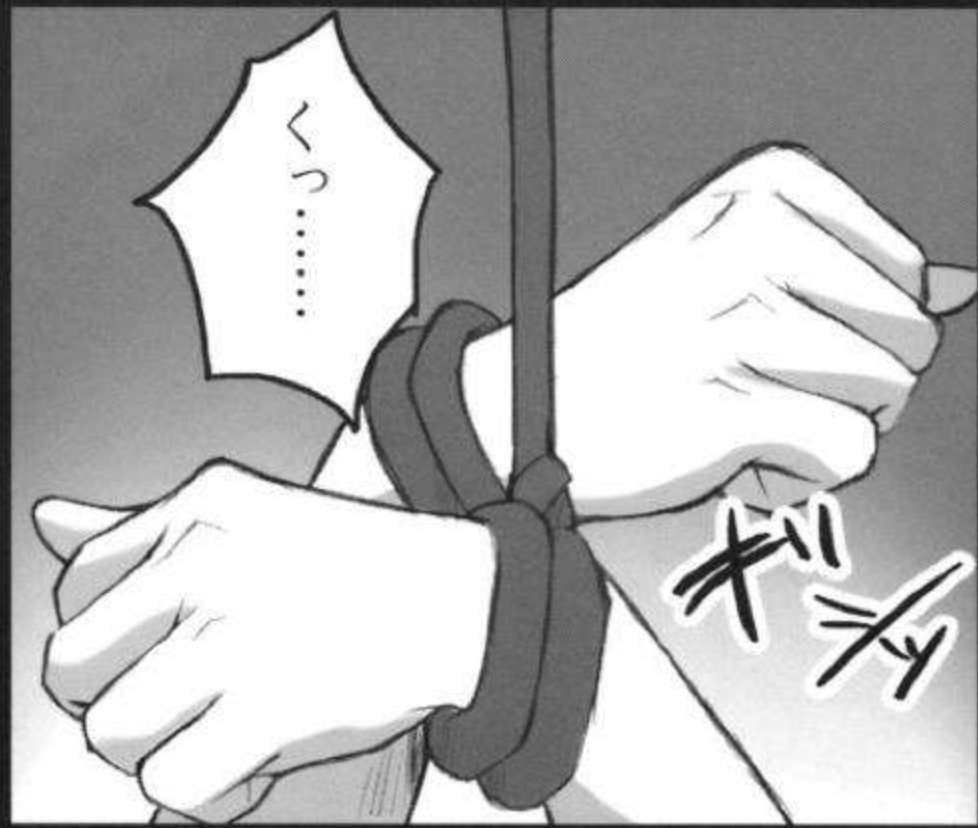
For Adult Only
成年向

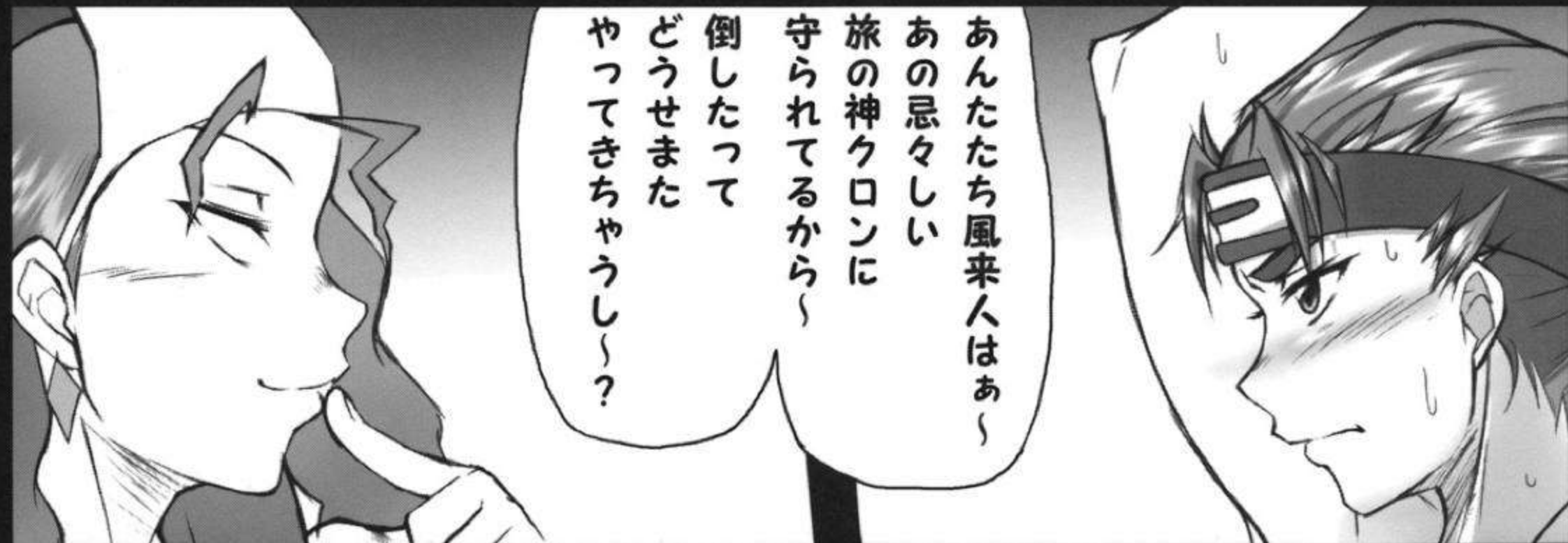
姬玖屋



SAMURAI
INSULT!

女剣士カ凌辱





あんなたち風来人はあゝ
あの忌々しい
旅の神クロンに
守られてるからゝ
倒したって
どうせまた
やってきちゃうしゝ？



そのたびにネムリーが
相手するのすごゝく
面倒くさいのよねゝ

だからゝ
もお刃向かう気が
起きなくなるくらい
オシオキしちやおうつ
てわけゝ



あんたに
オシオキ
したいって子も
たつくさん
呼んで
あるわよお？



!!?



んふふっ♪
女の子にするオシオキって
言ったらこういうことに
決まってるじゃない♪

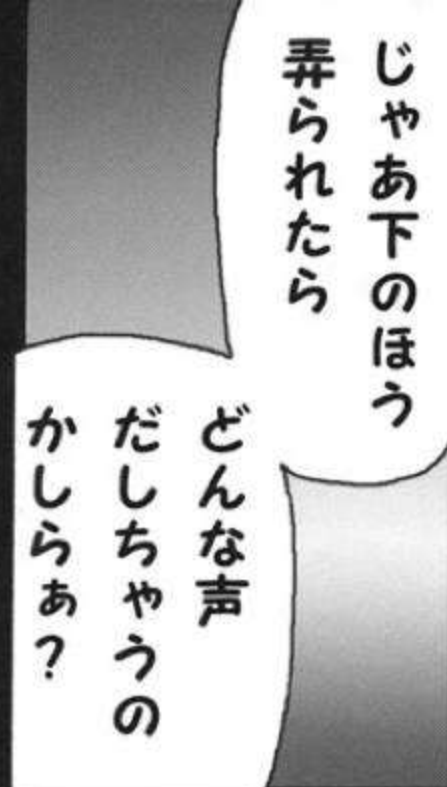
うあっ

やめるぞ
ムジメー!!

おっ

おっ









本当は
気持ち良かった
んじゃない♪



あらあらあ？
こんなに派手に
いっちゃって

あ……
は……
あ……

でも今度はあゝ

舌みたいにな
生易しいのじゃ
ないわよあゝ？

KILY

なっ!?

あゝあゝあゝ

どう？ メガタウロスの
おちんちんって
ものすごいでしょ？

たあつくさん
つき回されてえゝ

それでこれから
アソコの中をおゝ

たあつぶり
中出しされるのよあゝ？

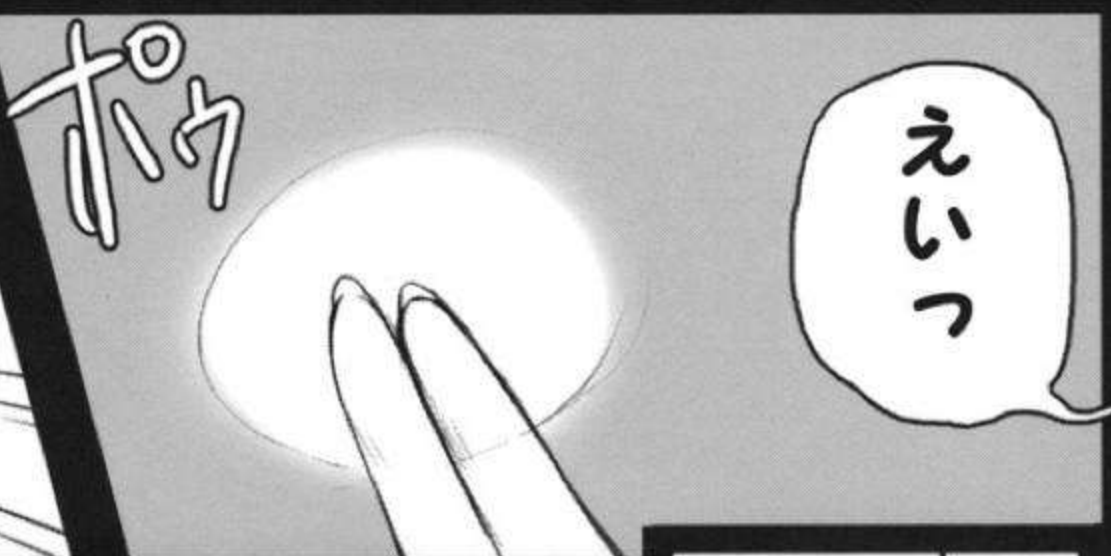
あゝあゝ

くそおっ……
卑劣な真似を……

うくっ!

モ、モンスターとの
契りだと……!?

やめ……
やめるでござるっ…!



ゲイズ!?

そおっ♪

その顔だとおっ、この子の能力は解ってるみたいねえ

さっ

オシオキのお手伝いしてあげてねえ♪



ああっ!?!
嫌っ!

体が勝手に……!

はっ

はぁ♡



そのポーズなら
ばっちりねえ〜♪

のしっ

メガタウロスの
おちんちん、
たあっぷぷり
楽しんでね♪

ひっ……!!?
べんっ

ぽん

おっ



やめてえええ!
嫌だああああ!!



嫌っ……!!
やめろ!
無理だ!

ギョ

ギョ



あ……あ……

ズ…

びっ……ひびく……
ヌヌ…



っあ………!!!

ズッ

ズッ

がっ
がっ

は……が……
あぁ……

あ……

それは……これまでに
味わったことのない
ほどの責め苦で
あった……

鍛え上げられ、たった今
炉から取り出されたばかり
の槍で貫かれたかのような、
圧倒的な衝撃……灼熱感……

胎内を容赦なく行き来する
異形の肉の根——
それは苦痛に遠のく
意識とは裏腹、
弥が上にも感じさせられる
絶対的な存在感——



子宮が……
押し潰される……

あはははっ！
すご〜い！ 根元まで
ずっぷり入ってるう♪





先端が
膨らんで……
ま、まさか……!!

なっ!?

やっ……
抜い……!!

んっ

ぶっ

びっ

びっ

びっ

んっ

あ……!!?

びっ

びっ



熱っ……!!



びっ

びっ……

びっ

びっ



クス…
 いっぱい出して
 もらったわねえ

あう…
 う……

ぬしょ

でもおゝまだまだ
 休んでる暇は
 無いわよお？

あ…

うあ……



あなたに
 オシオキしたい子が
 たくさん集まって
 きたみたいだしー♪

このままモンスターの
慰み者にされる
くらいなら――

丸腰とは言え戦いを挑み
武士として潔く――
刺し違えて見せるのに――

あうっ……

しゃっ

ぐわっ

びるっ
しゃっ

んっ!

びるん

んじゅっ

されるがままに
されるとは――

ヤツの眼光で
それも叶わず――

ぶぐっ……

インッ

ゴクン

ギョッ

びん



もう嫌だっ...
離っ...
んぶっ!?





かはっ……!

あぁ……

あんっ……

ふふふっ♪
だあいぶおとなしく
なってきたわねえ

ひあっ……!

あんなに
気持ちよさそうな
顔して♪



あ
はああ
ああ
!!!

どい
びびる

でもお、風が
吹き始めるまでには
時間が
たつぷしあるし〜……

どい
びびる

どい
びびる

びろ

びびる

あぁ……あ……

まだまだたつぷり
オシオキをして
あげなきゃねえ〜♪

END

SAMURAI INSULT!

～後書き～

どうもこんにちは。右投げ右打ち左曲がりの木村です。此度は当サークルの本をお手にとってくださってありがとうございます。以前イベントの時に「もっとハードなエロを描いて欲しい」というありがたいお言葉を頂戴しまして初の凌辱物を描いてみたのですがいかがだったでしょうか？

いつも描いてるLeaf系のキャラで凌辱物は話が思いつかないので前々から好きだった女剣士のアスカさんにしました。公式では女剣士ってことになってますが『ござる』口調なので、女侍と解釈しております。女侍といえば強気、ポニテ、そしてふんどしですよ。履き物好きな自分の中でもブルマ、縞パン、スパッツにも劣らぬ素敵アイテムなので今後もちょくちょく描いていきたいですね。

いやはやそれにしても今回もまたギリギリでした。特に今回はアスカさんが全然かわいく描けないもんだから本当にしんどかったです。何回途中で心が折れそうになったことか。おまけ描いたり奥付や後書きを飾る気力もありません。しかし完全燃焼したというよりはカーレースで途中車が壊れて歩いて次の日にゴールしたみたいな感じです。ダメだなあ。毎回本を出した後は言ってる気がしますが次はもっと頑張ります。おそらく今回の出来では凌辱好きな人も異種姦好きな人も満足いただけないだろうなと思いますので、今度凌辱系でやるときは質をあげて、且つもっと責め手を増やして描かねばいけませんね。

さて時間もやばくなって来ました。次は何を描くか全然考えておりません。「このジャンルで描いて欲しい」であるとか「こういうシチュが見たい」といったご意見や作品の感想などございましたら是非当サークルのHPかメールにてご連絡いただけたらと思います。

最後に、拙い作品ではありますが、最後まで読んでいただきありがとうございました。それではまたどこかで。

2008.08.17 木村ナオキ / 姫玖屋

HP <http://k-naoki.sakuraweb.com/naoki/>
E-mail naoki@am3.sakura.ne.jp

Samurai Insult!

平成 20 年 8 月 17 日 初版発行

著者 木村ナオキ

発行者 木村ナオキ

発行所 姫玖屋

〒306-0631

茨城県坂東市岩井 4 2 9 4 - 5 8

印刷 プリンティングイン株式会社

乱丁本、落丁本はお取替えいたします。

本書の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信等することは、しないほうがいいのかもしいない。

定価はカバーに表示してありません。

(C)Kimura Naoki Printed in Japan 2008

